

とうきょう すくわくプログラム活動報告書①

施設名	ソラスト東村山保育園
施設所在地	東京都東村山市野口町 1-8-28
法人名	(株) ソラスト

1. 活動のテーマ

<テーマ>

生き物の観察・調査

<テーマの設定理由>

自然豊かな環境の下、日常の戸外遊びで園庭や公園で出会う虫や小動物に子ども達は興味をもち、目で追う、触ってみる、捕まえる、踏みつぶす等自らいろいろな形で関わろうとしている。子ども達の「これは何だろう」「もっと知りたい」の思いを引き出し、更に深く探索できるように、各年齢や発達に応じた取り組みを考えていく。

2. 活動スケジュール

4月～6月 アリ、メダカ、カマキリ
7月～8月 セミ、クワガタ、バッタ、ダンゴムシ
9月～11月月 スズムシ、カマキリ
年間 メダカ、カタツムリ
※都度、戸外で見つけた虫を持ち帰り、観察して放す

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・アリ・・・アリの巣観察キットを使用し、巣を作る様子を観察
- ・カマキリ・・・保育室やテラスで放し、動く様子を観察、絵を描く
卵から孵った幼虫を観察
- ・メダカ・・・毎日の餌やり、卵の観察、抱卵中のメダカの観察画
- ・セミ・・・抜け殻を図鑑で調べて種類分け
- ・クワガタ・ダンゴムシ・・・餌やり、動き・生態の観察
- ・スズムシ・・・鳴く様子の観察

メダカ



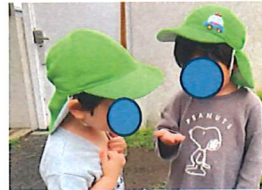
めだかがたまごをうみました。小さいかわいいたまごです。飼育ケースに入れて生まれてくるのをまっています。みんなも楽しみにしています。

むしのかんさつ あつめてみました

4月 園庭で捕まえたアリ。
どうやって巣を作るのかな？
どうやって歩くのかな？



5月 ダンゴムシを見つけたよ。
何食べるのかな？



5月 公園でトンボを捕まえたよ。近くで見るとちょっとこわいね。



6月 クワガタってかっこいいね。
ゼリーあげてみたい。



7がつ。ゆめくみのおともだちから たくさんのせみのぬけがらをもらいました。みんなですかんをつかって どのせみのぬけがらなのかをしらべてみました。



8がつ。あぶらぜみ。どうしてめずはなかないの？



どれにあてはまるのかな

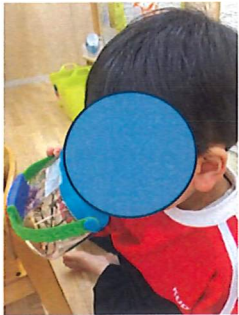
8がつ。しゅうかくしたトモロコシにかくれていたカマキリ。てにのせたら あるいてた。くすぐったかったよ。



9がつ。バッタをつかまえてきました。ゆづがた、テラスにはなしてバッタがどがよすをみんながかんざつしました。



カマキリの観察



まだうまれてこないね



うまれたんだね



本と見比べて観察しています



触ってもいいかな

ちいさいね



<振り返りによって得た先生の気づき>

園周辺に自然の多い環境であるため普段から虫に遭遇する機会は多かったが、苦手な子も多く、中には見ることも躊躇う子もいた。保育者が観察キットやケース、捕虫網、図鑑等を用意し、興味を持つ子の気付きや「なぜ？」という疑問を他の子ども達に投げかけることで、次第に子ども達の間で「観察しよう」「調べてみよう」という思いが広がっていった。

5歳児がセミの抜け殻を集めて種類別に分類して貼り出した時は、セミの種類にクラス中の子ども達が興味を持ち、抜け殻を触れなかった子達も夢中になって分類する姿が見られた。生き物の飼育、観察をする中で、生き物の死に直面したり、死んだものが他の生物の餌になることを知ったりし、「命」について考える機会もあった。

2~3歳児の子ども達にとっても虫は身近な存在として生活の中にあるため、様々な疑問を子ども達同士で言葉に出す姿も見られた。疑問に感じた時に、大人がすぐに答えを出すのではなく、調べる手段を提供し、一緒に考えていく姿勢を今後も続けていきたい。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書②

施設名	ソラスト東村山保育園
施設所在地	東京都東村山市野口町 1-8-28
法人名	(株) ソラスト

1. 活動のテーマ

<テーマ>

花・野菜栽培・収穫

<テーマの設定理由>

- ・地域交流している近所の花屋さんで5歳児が毎年花の苗を買いに行っている。自分で好きな色の苗を選んで帰園し、自分達の手で植え、育てている。
- ・全クラス夏野菜の苗をプランターに植え、水やりをして生長を観察、収穫を経験。年齢や発達にあった関心の持ち方を引き出していく。
- ・毎年近所の農家（オーナーさん）で、たけのこ掘り（5歳児）、じゃがいも掘り（3歳児）、さつまいも掘り（全クラス）、大根掘り（4.5歳児）を体験している

2. 活動スケジュール

- 4月 たけのこ掘り・トウモロコシ苗植え（5歳児）
- 5月 夏野菜苗植え（全園児） 花苗購入・植え替え（5歳児）
じゃがいもほり（3歳児）
- 6月～夏野菜収穫（全園児）
- 9月 ミニ大根種まき～植え替え（5歳児）
- 10月 さつまいも掘り（全園児）
- 11月～ミニ大根収穫（5歳児） 花苗購入・植え替え（4歳児）
- 12月 三浦大根掘り（4, 5歳児） チューリップ球根植え（4歳児）

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

4月 たけのこほり(5歳児)



はじめてたいけんした「たけのこほり」。おじさんのあかけで おおきいたけのこをみつけて
たくさんほりだすことができました。

かわむきは「ゆめぐみさん」といっしょにやってみました。むいてもむいても たくさんで
くるたけのこのかわにびっくりしました。

たいようくみは「かんさつが」にちょうせん
しました。はじめてのかんさつでしたがみんなが
んぼってかきました。

野菜の苗植え



3歳児



1歳児

収穫



3歳児



2歳児

お花屋さんで買い物して 植えたよ



どの色に
しようかな？

土が硬くて
なかなか
うまらないな

5歳児



じゃがいもほり



3歳児

さつまいもほり



こんなところに
おいも？

4歳児

0歳児

とうもろこし (5歳児)

5月7日苗植え



みずやりをして2か月



7月7日収穫



とうもろこし皮むき



たくさんできました



一本に31枚の皮がついていました



給食の先生に茹でてもらい美味しくいただきました



ポップコーン (5歳児)

5月に種をまいたポップコーンがどんどん大きくなって、8月に収穫しました。



長くて取るのが大変

皮をむいて干します



皮むくのも力があるよ

9月 干したコーンを一粒一粒取りました。



小さい粒がたくさんついている

市販のポップコーンも作ってみて、大きさ比べしたよ。みんなが作ったほうが小さかった。

おいしい



みんなで作ったポップコーン弾けたよ

バンバンとふたの下から音が聞こえたよ。あ、こげてるね。



市販のポップコーンも作ってみて、大きさ比べしたよ。みんなが作ったほうが小さかった。

だいこん (5歳児)

9がつにはいってから だいこんのたねまきをしました。「くろいポット」にたねをまいておおきくなったところで「だいこんのめ」のかんさつがをかきました。



めが おおきくなったのでひとりずつペットボトルでせいちょうをみてることになりました。



おおきくなったので、はたけにうえかえました。



12がつ
オーナーさんのはたけの
だいこんはこんなに
おおきかったよ！



11がつ
いよいよしゅうかく！
はっぱはおおきいの
に、だいこんはこんなに
ちいさくて かわい
いね！



どうしてこんなに
おおきさがちがうの？
しゅるいがちがうんだ
ね。

<振り返りによって得た先生の気づき>

・園内での野菜の栽培は全クラスが体験した。低年齢の子ども達も、保育者とプランターの土に触れたり、実が育っていく様子に気付いて指差したりと、興味を持って関わっていた。自ら収穫したものと調理されたものが同じであるという認識は0,1歳児では難しいが、2歳児では理解して食事を楽しむ姿も見られた。幼児クラスでは、毎日の水やりや図鑑や画像と見比べること等を通して、生長に期待したり収穫を楽しんだりできた。特に5歳児は、自分達で選んだ野菜を栽培し、収穫できたもの、途中で枯れてしまったものについて、原因を調べてポスター作成し、保護者に発表することができた。「なぜ？」「どうしたらよかったか？」の疑問を自分達で調べたり意見を出し合ったりして考えることが習慣づいてきた子も多い。大根栽培では、種から生長する様子を観察し、大きくなるにつれ植え替えが必要なことも体験によって理解していた。収穫してから食べるまでの工程を知ったことで、他の野菜にも興味をもつようになってきている。

・オーナーさんの畑での収穫体験は毎年行っていて、収穫したものは持ち帰っているが、今年度はたけのこ収穫の後、米ぬかと共に家庭に持ち帰ってもらい、あく抜き仕方のプリントを配ったことで、初めて調理してみたご家庭も多かった。親子で興味を持ってもらうきっかけになったため、今後も続けていきたい。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書③

施設名	ソラスト東村山保育園
施設所在地	東京都東村山市野口町 1-8-28
法人名	(株) ソラスト

1. 活動のテーマ

<テーマ>

食育

<テーマの設定理由>

- ・食への興味の薄い子どもや残食が多いクラスが多く、食事への興味を引き出すきっかけとして全クラス対象に給食職員と担任で定期的実施
- ・自分達で選んだ野菜苗を栽培することで食材への興味が強まっている。収穫した野菜を食べることで苦手意識がなくなることを目指す

2. 活動スケジュール 3. 探究活動の実践

- 4月 たけのこ皮むき(4,5歳児)
- 5月 ドレッシング作り(5歳児) そらまめ鞘取り(2歳児)
- 6月 枝豆に触れる(0歳児) 枝豆のもぎ取り(1歳児) ゆで枝豆の取り出し(2歳児)
きゅうり・なす収穫・味見(3歳児) トウモロコシ収穫・味見(5歳児)
おにぎり作り(5歳児)
- 7月 トウモロコシ皮むき(0.1歳児) ピーマン収穫・味見(1歳児)
抹茶練乳トースト作り(5歳児) 胡麻和え作り(2歳児) パイ作り(3歳児)
- 8月 にんじん収穫・味見(4歳児) カレー盛り付け(4歳児)
マカロニきな粉作り(2歳児) フルーツポンチ作り(5歳児)
- 9月 マッシュにんじん作り(3歳児) お好み焼き・ポップコーン(5歳児)
キャベツちぎり(0.1歳児) だしの味比べ(4歳児) おにぎり作り(2歳児)
- 10月 りんごのスイーツ春巻き作り(4歳児) おにぎり作り(3歳児)
親子クッキング(スイートポテト 5歳児)
- 11月 さば解体ショー(3,4,5歳児)
- 12月 もちつき(全園児) 鏡餅作り(4,5歳児)

<活動の内容>

食育(乳児クラス)

そらまめ？
えほんと
いっしょだね。

2 歳児



ごますり、なかなか
かつぶれない。
いいにおいしてきたよ。



なにかな？
かたいね。
おめでとうできた。



1 歳児



みんなでつくった
ピーマン。
たべてみようかな？

1 歳児



キャベツって
はっぱがいっぱい

0 歳児



ちぎるの
たのしい



食育(幼児クラス)

3 歳児



おにぎり、
さんかくに
ならないな

4 歳児



ドレッシングの
ざいりょう、こ
んなにあるん
だね。まぜたら
おいしくなった

5 歳児



にんじんマッシュ、
ハートのかたちに
してみよう



はるまきのかわ
にりんごを
のせたよ。
いれすぎたら
はみだしちゃった

にぼし、こんぶ、かつおぶし、
においがちがうから のんで
みたらどれだかわかるよ



まっちゃんクリーム、パンに
なかなかひろがらないな

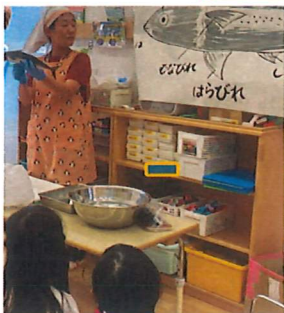


さばの解体ショー(幼児クラス)

このおさかなは
なんでしょう？

みんなが食べる
おさかなは、
はじめはこんな
かたちです

ひれがあるの、
みえますか？



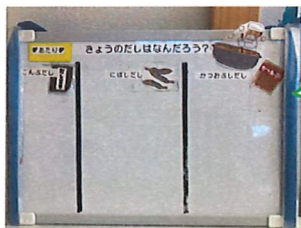
おいしくいただくため
に、きります。ないぞう
をとって、3まいに
おろします

こんなかたちになりま
した。いまからやいて
もらうから、のこさず
いただきます



毎日の活動

その日の給食のメニューを見ながら
お当番さんが三食食品群に分けます



今日のだしはなにかな？
給食を食べた後で、その日
のスープのだしを当てま
す。自分の思ったところ
に名前を貼っていきます

もちつき 鏡もち作り

年末に鏡もちを作るた
めもちつきをしました。
4,5歳児の子どもたちで
成形しました。



<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・給食職員によるクッキングは、どのクラスも喜んで参加し、自分で手を加えた献立はほとんどの子が完食していた。献立に入る材料に触れたり作業工程を知ったりすることで、食べることへの興味が出てきたと思われる。配膳されたものを見ただけで口に入れようとならない子もいるが、中に入っている食材がわかると「食べてみよう」という気持ちになってくる場合もあることがわかった。今後も食材を知る機会を作っていくようにしたい。
- ・野菜栽培・収穫経験は、小さかったもの、色づいていなかったものがだんだん食べられる形態になっていく様子を間近で見ることができ、驚きや不思議さを感じている子どもがいた。野菜が苦手な子どもにとって、自分で収穫したからといって急に食べられるようになるものではないが、図鑑や絵本でいろいろな種類や食べ方を調べて興味をもつ姿も見られた。
- ・さばの解体は、3歳児担任からの提案だったが、幼児クラス全員が興味をもって見に来た。あまり魚を調理しない家庭の子は、魚が切り身の状態で生きていると思っている場合もあり、目の前で魚の形のもの切り身の状態になっていく様子を興味深く見ていた。生きていたものの「命」をいただくという意味を理解できた子もいて、その後の給食ではサバを感触する子が多かった。
- ・餅は園では食べないが、体験として餅つきをした。炊いた餅米をつくことで、だんだん粒がなくなり、粘りが出てきて餅になっていく様子を興味深く見ていた。4,5歳児がついた餅を成形して鏡餅を作り、新年に飾った。保護者からもふだんできない体験ができたことを喜ぶ声が聞かれた。